

天 宦（てんかん）

時日や天官（国政を総轄し、宮中事務を司る古代シナ・周での官名）等の善悪や従うか背くかという事は、人としての道理を以てすれば、従うも吉となり、背くも吉となる。反対に道理に外れながら従えば、従いながらも背いており、背けば元より凶（不吉）となる。ただ人が誠心誠意・一所懸命に従いさえすれば、天地も従い、禱（いの）らずして吉となる。そうは言っても、事機に先立ち、天に先立つての明智がなければ、この事は十分になすことが出来ない。人を用いたり捨てたりするということは、時宜によるところが大きいものである。口伝。